

神奈川県支部便り No.15 7月



神奈川(横浜国際競技場)ならではの子どもたちの活動(7月15日) 本多秀吉氏提供

夏を迎えて・・・「海・山・川の恵みが育んだ豊かな大地」この夏の日に散策を・・・神奈川は3万年前相模野台に人々が居住していました(綾瀬市吉岡蟹ヶ谷遺跡)。2万年前には田名向原遺跡(相模原市)に人々が居住していました。1万2千年前には各地に土器を作る人々が居住していました(大和市上町遺跡)。神奈川は全国的に見て遺跡の多い地域で東京湾に相模湾、箱根山や丹沢など実に自然に恵まれています。人々は歴史を紡ぎ生きてきているのです。生きるとは・・・。

神奈川県支部 萱野政徳 会長

栗山氏の講演について(立花徳子 副会長)

講演内容は、母校の学生が相手だということ意識していたと思うし、学生からの質問が可愛かった。

①ノートパーの予想以上の活躍、②ダルビッシュには、たいへんなお金(保険)がかかっているなど、やはり監督の仕事は、判断すること。最終、一番言いにくい事を言い渡す役とのことでした。信念として、正面から説得すれば必ず分かってくれる。魂が働きかける。

学生の質問が愉快だった。学芸大学の野球グラウンドを大きくしてください。僕と(20才すぎているので)一緒にお酒を飲んでください。WBCで選手になっても出られなかった人がいるがはじめから出してあげられる人とそうでない人がいる。しかし、勝つ、勝ちをとりに行くから「ごめんなさい」と謝った。終わってからでも謝った。

5月27日には今年度の理事会が開催されました。リエゾンオフィス(既設の教室・学科・研究室等の同窓会、サークル・同好会・クラス会等の団体や新規に設立される団体と連携して、辟雍会情報を会員の方々にお届けし、本会と会員の方々との連携を密にするためのweb上のバーチャルな組織)が話題となりました。

東京学芸大学辟雍会 HP: <https://www.hekiyou.com/>

世界柔道選手権三連覇 角田夏実さん(卒業生)

パリオリンピック代表に決定

<https://www.u-gakugei.ac.jp/pickup-news/2023/05/3-24.html> 神奈川県支部選出 本多秀吉 理事

会員の方から明るい報告をいただきました。

最近所々で話を聞くようになった「チーム担任制」の実践例です。年度初めから「担任」という紹介はせずに、「主担任」ということで主に関わる先生という認識で生徒保護者に話をしています。

実際に週に2日は別の担任が学活を行ったり、道徳は全員でローテーションをしたり、本当に全員が関わります。この制度で担任の「自分のクラスだから一人で何とかしなきゃ」のような精神的な負担はかなり減っていると感じます。特にいわゆる「副担任」というポジションだった先生方の意識が他校とは全くことなり、それが一番よいところだと感じています。副担任ですが、道徳の授業をするし、家庭訪問もするし、欠席時の家庭連絡や面談対応、教育相談などもしています。生徒指導困難校ではありますが、とても働きやすいです。いろいろな方法を各自治体で共有しながら、日本中で働きやすい学校が増えて、教員志望者の若い人が増えてくれるといいなと思っています。(中学校教員)

全日本高等学校書道教育研究会(全国の高等学校書道教員の研究会)の会長を仰せつかり、なかなか忙しい日々を過ごしております。この役職のおかげで、全国で活躍されている学芸大卒業生にお会いできたり、書道の教科調査官(学芸大卒です)や、学芸大の書道の教員にお会いできたりしますので、なかなか楽しいです。(県立高校副校長)

事務局からお詫びここ数年、支部からの配信が約20名の方に届けられていませんでした。大変申し訳ありませんでした。本部からの通信や支部だよりは神奈川県支部FBでも見ていただけます。不都合があった場合は事務局原までご連絡ください。

辟雍会神奈川県支部のFACEBOOKもご覧ください。閲覧されたらコメントもお願いします。
(<https://www.facebook.com/TGU.hekiyo.kanagawa/>)

辟雍会神奈川県支部事務局 原英喜: oyo5.hhara@gmail.com